

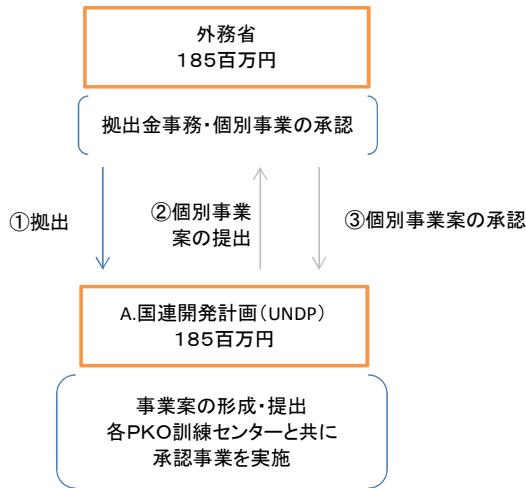
平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	国際連合開発計画(UNDP)拠出金(アフリカPKOセンター支援) (任意拠出金)			担当部局庁	中東アフリカ局アフリカ部			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度			担当課室	アフリカ第一課			課長 志水史雄	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅶ-1 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3号、外務省組織令第58条及び同第61条			関係する計画、通知等	UNDPからの要請				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	現在アフリカには、国連PKOの7ミッション、アフリカ連合(AU)主導のミッションが展開している。文民・軍人共に十分且つ専門的な訓練を受けた平和維持要員が圧倒的に不足している中、アフリカ各国は平和維持訓練センターを設立し、国レベル、地域レベルで平和維持部隊要員の育成に取り組んでいるが、膨大な訓練ニーズに対し、既存の施設・設備、訓練コースの内容では十分な訓練、要員養成が実施できていない状況にある。当該拠出金は、アフリカ自身の平和維持能力向上支援のため、アフリカ諸国出身の平和維持要員の訓練にあたるPKO訓練センター等の訓練能力を強化することを目的としている。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業は、アフリカに所在するPKO訓練センターの訓練能力を強化するため、訓練施設(講義教室等)の建設・修復や資材(机、椅子、車両、視聴覚機材等)の供与、訓練コース開催経費(教材費、講義通訳費、受講生の旅費・日当等、邦人を含む国際専門家(講師)の招請費用(旅費・日当)等)等に当てられる。平成24年度は、ガーナ、エジプト、ケニア、エチオピアのセンターを支援。訓練の対象は、現場のPKOに派遣される要員の場合もあるが、多くは部隊の指揮官や自国で訓練講師を務める者等も含んでおり、訓練の波及効果も期待できる。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	—	—	—				
		繰越し等	—	—	—				
		計	263	240	185	188			
	執行額		263	240	185				
	執行率(%)		100.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	成果目標:アフリカの平和維持能力向上 成果実績:全世界のPKO要員に占めるサブサハラ・アフリカ諸国からの要員の割合(各年度末時点)(国連全加盟国数のうちサブサハラ・アフリカ諸国が占める割合(約28.0%)を目標値とする。)			成果実績	%	28.2	38.9	40.4	28
				達成度	%	102.2	141	144	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	我が国の支援により実施された訓練コースの受講者			活動実績 (当初見込み)	人	1139 ()	1671 ()	1000 ()	— ()
単位当たりコスト	46,372(千円/センター)			算出根拠	24年度拠出額185.49百万円÷支援対象4センター				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	拠出金		188						
計		188							

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	アフリカの平和・安定はアフリカだけではなく我が国を含む国際社会全体にとって重要な課題であり、本件事業は我が国が外交政策の一環として優先的に行うべきもの。アフリカの平和と安定に向け、アフリカ自身の取組を支援することは、我が国の対アフリカ外交の主な政策目標の一つであり、本件拠出金はそのための重要な手段である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	本件事業は、平和・安全保障分野に係る豊富な知見を有するUNDPとの協力の下実施。我が国が拠出した資金については、UNDPがその知見を活用して効率的な使途・費目を検討し、センターとの調整を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	我が国の支援による研修を受けた受講生が約4000名に達した(うち多くが指揮官等として自国で更に要員を訓練するという波及効果あり)他、20名を越える邦人講師の派遣を通じて我が国の知見を共有する等、本件支援は着実な成果を上げている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	本件予算については国際連合開発計画(UNDP)に拠出後、我が国政府のイヤーマークに基づき支出先を決定してきており、24年度までに合計11カ所のセンターに支援を実施した(平成19年度補正予算:エジプト、ガーナ、ケニア、マリ、ルワンダ、平成21年度当初予算:ナイジェリア、ベナン、南アフリカ 平成22年度当初予算:エジプト、マリ、ガーナ、カメルーン、平成23年度当初予算:エジプト、ガーナ、ケニア、エチオピア 平成24年度当初予算:エジプト、ガーナ、ケニア、エチオピア(新規センターへの支援))。各案件の進捗状況については、UNDP現地事務所から中間報告(案件の成果、会計報告を含む)を提出させているほか、案件フォロー用フォーマットを用いてセンター、現地大使館、現地UNDP事務所の3者から定期的に報告を求め、訓練受講生の人数把握や邦人講師派遣のより円滑な実施に向けた体制を構築している。これまでに約4000名が我が国支援による訓練コースを受講(その多くが指揮官あるいは自国で講師を務めるレベル)している。本件支援はアフリカの平和維持能力向上に大きく貢献している。アフリカの平和の定着に向けた協力を累次に亘って表明してきているG8の一員でもある我が国にとって、本件支援は有意義かつ重要な事業となっている。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	93	平成23年	101	平成24年	130

個別事業名： 国際連合開発計画（UNDP）拠出金（アフリカPKOセンター支援）（任意拠出金）

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）



個別事業名： 国際連合開発計画(UNDP)拠出金(アフリカPKOセンター支援)(任意拠出金)

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	拠出金	PKO訓練センター支援	185			
	計		185	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 国際連合開発計画 (UNDP) 拠出金 (アフリカPKOセンター支援) (任意拠出金)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国連開発計画	PKO訓練センター支援	185	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					